

第4回 グラップリング世界選手権大会 60kg級

祝 銅メダル 洞口 幸太 先生

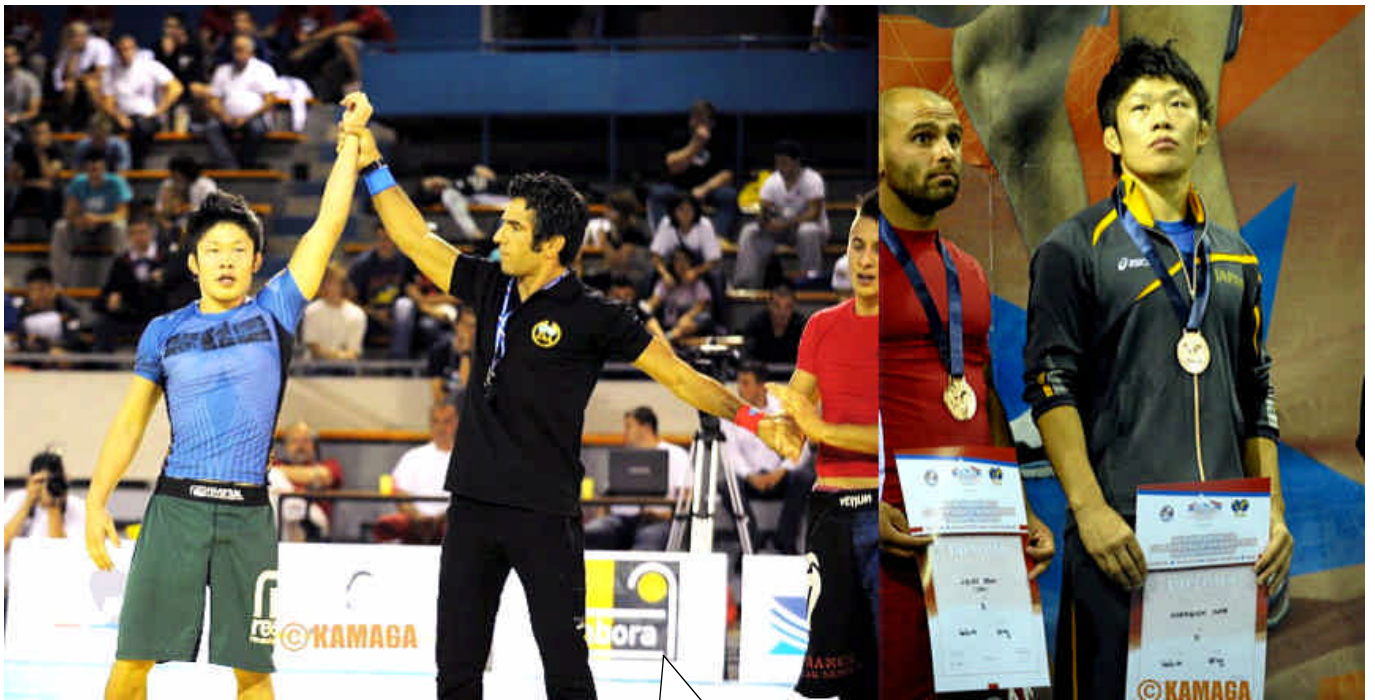


玄関に飾られたお祝いのメッセージ

平成23年9月29日～10月1日にセルビア・ベオグラードで行われるグラップリング・パンクラチオン・コンバットグラップリングの第4回世界選手権に60kg級 No-Gi（道着なし）に洞口幸太選手（松倉中学校 保健相談員）が派遣されました。

No-Giの60kg級に出場する洞口幸太選手は日体大時代の2008年全日本学生選手権フリースタイル60kg級で優勝し、翌年の全日本選抜選手権で3位に入賞するなどレスリングでも実績を持つ選手です。

グラップリング・パンクラチオン・コンバットグラップリングは、国際レスリング連盟が普及を目指しているレスリングの新スタイル。グラップリングは“関節技のあるレスリング”で、2006年にFILA（国際レスリング連盟 Fédération Internationale des Luites Associées、略称:FILA）が認定し、2008年にスイスで第1回世界選手権が行われた。大会のホームページによると24ヶ国がエントリーしている。



写真左 3位決定戦でフランス代表の選手に勝ち、おたけびを上げています。
写真右 表彰式の様子

職員からお祝いの花束が贈られました。胸には、銅メダルが輝いています。

やったね！

